

～就労支援の共通基盤～

対象者

雇用、福祉、教育等の関係機関で障害者の就労支援に携わる者

ポイント	主な内容	習得方法
① 支援に必要な基礎的知識を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○職業リハビリテーションの基本的理念 ○各障害(身体、知的、精神、発達、その他)の障害特性と職業的課題 ○就労支援のプロセス ○ケースマネジメントの基本的な概念 ○家族への支援の考え方と障害特性に応じた家族支援の方法 ○職業生活を支える支援の考え方と支援の方法 ○個人情報取り扱い 	研修(主に講義) OJT
② 就労支援に関する制度を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者雇用の現状 ○障害者雇用対策の概要(障害者雇用促進法、職リハ機関、各種制度) ○労働基準法、最低賃金法等基本的な労働関係法規・制度 ○就労支援と関連の深い障害者福祉・教育関連の制度 	研修(主に講義) 自己啓発
③ 就労支援機関の役割・連携による支援を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○雇用、福祉、教育等地域の関係機関の役割の理解、自らの役割の理解 ○関係機関の連携のあり方、就労支援ネットワークの重要性の理解 	研修(グループ討議等の演習) OJT
④ 企業の障害者雇用の実情を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所における障害者の雇用管理の現状と課題 ○就労支援における企業のニーズ ○企業の視点や企業文化 	研修(講義・見学) OJT
⑤ 就労支援の現場を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ハローワーク、地域職業センター、障害者就業・生活センター等の見学 ○関係機関との連携の仕方 	研修(見学・意見交換等の演習) OJT